平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-1)

基本目標1	地域資源を活用し安定した雇用を創出する									
政策の基本的方向	<p>林業・木材産業の成長産業化に向けた取り組みとして、森林整備の加速化と素材生産体制の強化、森林資源集積基地等の整備による林業・木材産業の成長産業化を積極的に推進します。そのため森林経営計画の作成を推進することにより森林施業の効率化、木材の安定供給体制を図るとともに、林業従事者の雇用の増大と施業による森林所有者の収益アップを目指します。さらに森林の有する多面的機能を持続的に発揮させ、山村の住民が協力しあい、山林の保全管理や森林資源の利活用を次の世代に継承させる『100年の森』づくりを着実に実現することにより「宝の森」を産業・環境の両面から貴重な資源として森から「まち」を創生します。</p>									
施策(1)	100年の森づくりの推進									
数値目標①	森林整備の加速化と原木増産体制の強化									
	素材生産量の増加 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		21年度～25年度平均	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
	3.42万m ³	3.96万m ³ A(99%)	4.93万m ³ A(104%)				7万m ³ 以上/年			
年度ごとの目標値		4万m ³	4.75万m ³	5.5万m ³	6.25万m ³	7万m ³				
数値目標②	木材加工流通施設の整備									
	加工流通施設における原木消費量 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		25年度～26年度平均	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
	5万m ³	13.2万m ³ A(165%)	16.3万m ³ A(163%)				17万m ³ 以上/年			
年度ごとの目標値		8万m ³	10万m ³	14万m ³	16万m ³	17万m ³				
達成度合がH27年度、H28年度の2年連続で160%を超えているので、31年度を15万m ³ /年→17万m ³ /年として目標の上方修正を行った。										
数値目標③	林業従事者の確保									
	林業従事者(自伐林家を含む。)の増大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	B	
	56人	56人 B(86%)	58人 B(78%)				100人			
年度ごとの目標値		65人	74人	83人	92人	100人				
新規就業者の途中退職や平成28年度末の退職により、増加が目標値に届かなかった。今後は地方創生推進交付金を活用し、林業従事者確保に向けた支援に取り組む。										
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)										
①	森林整備の加速化と原木増産体制の強化									
	重要業績評価指標	森林経営計画認定森林の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	B
	2,700ha	2,730ha B(88%)	2,991ha B(87%)				4,400ha			
年度ごとの目標値		3,100ha	3,450ha	3,800ha	4,150ha	4,400ha				
新規施業団地が少なく、増加は目標値に届かなかった。今後、認定森林における施業に対する補助について説明を行いつつ、認定森林の拡大を目指す。										

②	森林資源集積基地等の整備								
重要業績 評価指標	森林資源集積基地等整備の ための土地造成 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	-
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	4ha	/	
③	林業担い手育成対策、自伐型林業の推進								
重要業績 評価指標	林業担い手育成対策 (林業従事者) (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	B
	年度ごとの目標値	/	56人	59人	63人	67人	70人	/	
	自伐林家の育成対策 (素材生産者) (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
26年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	B	
年度ごとの目標値	/	8人	13人	18人	24人	30人	/		
平成28年度末退職や新規就労者の途中退職等により、林業従事者が減少し、新規就業者の増加分を相殺した。自伐林家数も目標値に届かなかった。 地方創生推進交付金を活用し担い手の定着・育成を行うほか、伐採を行う自伐林家支援を実施し、目標達成を目指す。									
④	再生可能エネルギー導入促進								
重要業績 評価指標	(ア) 風力発電所の誘致 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	1企業	/	
	(イ) 木質バイオマス発電所の誘致 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
26年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	-	
年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	1企業	/		
⑤	森林の有する多面的機能の発揮								
重要業績 評価指標	森林整備の拡大(間伐) (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	C
	年度ごとの目標値	/	354ha	378ha	402ha	426ha	450ha	/	
H28年度は多くの事業体が皆伐事業を実施したため、間伐面積が減少した。 平成28年度は年によるバラつきと判断したが、森林の有する多面的機能発揮のため、間伐に対する補助を森林所有者等に説明しつつ目標の達成を図ることとする。									
担当部局名	大豊町 【プロジェクト推進室】				評価・検証 実施時期	平成29年5月			

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-2)

基本目標1	地域資源を活用し安定した雇用を創出する								
政策の基本的方向	山村特有の環境を生かしたれいほく八菜や有機野菜などの「安全な農畜産物の地域ブランド化」、薬草栽培やクールベジタブル栽培などの新規作目の積極的な導入を進めるなど、環境にやさしい農業を推進するとともに、大豊ゆとりファームを核とした農の営みを中心とする山村における地域営農システムの充実を図ります。								
施策(1)	環境農業の推進								
数値目標①	担い手の育成・確保								
		基準値	実績値(※)					目標値	達成
	(ア) 担い手の育成・確保 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	C
		-	3人 B(75%)	3人 C(38%)				20人 /5年	
年度ごとの目標値		4人	8人	12人	16人	20人			
新規就農研修生の確保が思うような成果がでなかったために担い手の確保にも影響している。今後は、県担い手育成センターで農業研修している方々などに大豊町の農業への取り組み状況を説明し、農業体験などにきてもらい新規就農者の確保に努める。									

具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

①	環境農業の振興								
重要業績評価指標		基準値	実績値					目標値	達成
	農産物の販売強化 販売額の拡大 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
		383 百万円	423 百万円 A(104%)	441 百万円 A(103%)				500 百万円 /年	
年度ごとの目標値		406 百万円	429 百万円	452 百万円	475 百万円	500 百万円			
H28年度の山椒の生産量の減少については、裏年のために減少となったことが要因である。H29年度は表年であるため生産量は増加するものと思われる。									
②	薬草栽培の推進								
重要業績評価指標		基準値	実績値					目標値	達成
	薬草栽培の推進 生産量の拡大 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	B
		940kg	2,193kg A(137%)	1,985kg B(88%)				4,200kg /年	
年度ごとの目標値		1,592kg	2,244kg	2,896kg	3,548kg	4,200kg			
③	(株)大豊ゆとりファームの経営の安定化								
重要業績評価指標	(ア) クールベジタブル生産量の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
		25,000kg	24,018kg A(90%)	27,358kg A(96%)				34,000kg /年	
	年度ごとの目標値		26,800kg	28,600kg	30,400kg	32,200kg	34,000kg		
	(イ) 農作業の受託面積の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	C
30ha		28ha B(88%)	20ha C(59%)				40ha/年		
年度ごとの目標値		32ha	34ha	36ha	38ha	40ha			
大豊ゆとりファームが受託していた農地(天坪地区)など一部をれいほく未来や個人オペレータが行ったために減少となった。今後は、中山間地域等直接支払制度で取り組んでいる大豊ゆとりファーム集落協定組織などに作業の困難な農家へPRを行い作業受託地の確保に努める。									

④		新たな担い手の育成							目標値	達成
重要業績 評価指標	(ア) 農林業、アウトドアスポーツ体 験延べ人数の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
		300人	150人 C(34%)	760人 A(131%)				1,000人 /年		
	年度ごとの目標値	/	440人	580人	720人	860人	1,000人	/		
	(イ) 新規就農研修生の確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	C	
3人		2人 C(33%)	2人 C(33%)				6人/年			
年度ごとの目標値	/	6人	6人	6人	6人	6人	/			
<p>大豊町の魅力を充分発信できなかったことで新規就農研修生の確保ができなかった。 現在県単事業で取り組んでいるインターンシップ(年間60名参加)を利用することで大豊町の魅力を発信し、農業体験を通じて新規就農者の確保に努める。</p>										
⑤		耕作放棄地対策の推進							目標値	達成
重要業績 評価指標	優良の農地の確保 利用権の設定 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
		25.8ha	27.4ha A(103%)	38.4ha A(140%)				30.0ha /年		
	年度ごとの目標値	/	26.6ha	27.5ha	28.3ha	29.2ha	30.0ha	/		
⑥		鳥獣被害対策の推進							目標値	達成
重要業績 評価指標	(ア) 鳥獣被害の軽減 進入防止柵の設置 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
		-	14,011m A(116%)	10,924m A(90%)				12,100m /年		
	年度ごとの目標値	/	12,100m	12,100m	12,100m	12,100m	12,100m	/		
重要業績 評価指標	(イ) 鳥獣捕獲数の強化 捕獲数(シカ、イノシシ、サル) 計 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
		-	2,569頭 A(160%)	2,420頭 A(150%)				2,200頭 /年		
	年度ごとの目標値	/	1,610頭	1,610頭	2,200頭	2,200頭	2,200頭	/		
<p>平成28年度末に大豊町鳥獣被害防止計画を策定し、捕獲数の計画を2,200頭/年としているため、 目標値を1,610頭/年→2,200頭/年へ修正した。</p>										
担当部局名	大豊町 【産業建設課】			評価・検証 実施時期			平成29年5月			

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-3)

基本目標1	地域資源を活用し安定した雇用を創出する									
政策の基本的方向	商圏が消滅したともいわれる町内商業、超高齢社会における日常生活物資確保の困難性など地域の特殊な現状の上に立って、町内消費を推奨するなど、地域における商業機能の維持、充実に努めるとともに、雇用の場の確保、地域資源の活用などによる地域経済の活性化に向け、地域資源活用型の企業導入を積極的に進めます。									
施策(1)	商工業の振興									
数値目標①	商業の振興									
	(ア) おおよと宅配サービス登録店舗の維持 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
		10店	11店 A(110%)	11店 A(110%)				10店以上		
/	10店	10店	10店	10店	10店	/				
数値目標②	商業の振興									
	(イ) 地域資源を活用した企業の誘致及び起業支援 (達成度合)	基準値	実績値(※)					目標値	達成	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A	
		-	1 A(100%)	1 A(100%)				2企業以上/5年間		
年度ごとの目標値	/	1	1	1	2	2	/			
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)										
①	商業の振興									
	重要業績評価指標	おおよと宅配サービス(買い物弱者支援)の利用件数 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
			1,426件	1,574件 A(105%)	1,639件 A(109%)				1,500件/年	
年度ごとの目標値	/	1,500件	1,500件	1,500件	1,500件	1,500件	/			
②	環境企業の誘致及び起業支援									
	重要業績評価指標	企業誘致のための土地の確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
				1件 A(100%)	-				2件/5年間	
年度ごとの目標値	/	1件	-	-	1件	-	/			
担当部局名	大豊町 【プロジェクト推進室・産業建設課】				評価・検証 実施時期		平成29年5月			

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-4)

基本目標2	新しい人の流れをつくり定住につなげる								
政策の基本的方向	<p>都市生活者にとって非日常であり魅力的な山村の日常の営み、生産の営みなど、地域で培われてきた山の暮らしの体験や雄大な自然にチャレンジするアウトドアスポーツの体験などを「山村でのセカンドライフ」や「体験型教育旅行」として提供する取り組みを積極的に進めるとともに協働の森事業などの企業との連携による都市との交流事業など、あるがままの山村の営みを通じた交流の活発化を進めます。</p> <p>また、若い後継者の育成を目指して、農業、林業とアウトドアスポーツなどの組み合わせによる新しい生活スタイルの構築に向けての支援など、地域の次代を託す若者の定着を進めるとともに、ふるさと応援団や山の市などの取り組みを充実するなど、交流からの地域の活力再生を進めます。</p>								
施策(1)	おいでよ！おおとよ(交流)								
数値目標①	おいでよ！おおとよ(交流)								
		基準値	実績値(※)					目標値	達成
	交流人口の拡大 (達成度合)	26年度 840人	27年度 858人 A(100%)	28年度 1,280人 A(128%)	29年度	30年度	31年度	31年度 3,000人 /5年間	A
	年度ごとの目標値	/	858人	1,000人	1,700人	2,300人	3,000人	/	
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
①	地域間交流の推進								
重要業績評価指標		基準値	実績値					目標値	達成
	体験型教育旅行の販売(受入)の拡大 (達成度合)	26年度 -	27年度 0	28年度 5校 A(125%)	29年度	30年度	31年度	31年度 20校/年	A
	年度ごとの目標値	/	0校	4校	8校	15校	20校	/	
②	交流推進体制の整備								
重要業績評価指標		基準値	実績値					目標値	達成
	民泊受入家庭数の拡大 (達成度合)	26年度 5戸	27年度 39戸 A(100%)	28年度 40戸 B(89%)	29年度	30年度	31年度	31年度 70戸	B
	年度ごとの目標値	/	39戸	45戸	52戸	60戸	70戸	/	
7軒の新規加入者の獲得はしたが、高齢および体調による辞退者が6軒出たため目標値に達することができなかった。今後は専門の職員を配置し、戸別訪問を強化することで新規加入者の獲得に努める。									
担当部局名	大豊町 【プロジェクト推進室】				評価・検証 実施時期		平成29年5月		

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-5)

基本目標2	新しい人の流れをつくり定住につなげる								
政策の基本的方向	地域の資源を活用した就業の場が整いつつある中で、遊休施設を活用した住宅の確保や空き家の活用など定住に向けた取り組みを進めます。また、本町ならではの山村の営み、生産の営みを都市住民に発信、お試し住宅の活用、本町に縁のある人たちの受け入れなどを通して集落コミュニティにとけ込む移住を進めます。								
施策(1)	元気集落(移住・定住)								
数値目標①	元気集落(移住・定住)								
	集落コミュニティを軸とした移住を推進 (達成度合)	基準値	実績値(※)					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
		14組	11組 A(110%)	14組 A(140%)				50組以上 /5年間	
年度ごとの目標値	/	10組	10組	10組	10組	10組	/		
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
①	移住相談窓口の設置								
重要業績評価指標	移住相談等による移住希望者へのアドバイス(相談件数) (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
		96件	106件 A(106%)	97件 A(97%)				100件/年	
	年度ごとの目標値	/	100件	100件	100件	100件	100件	/	
②	移住プロモーション事業								
重要業績評価指標	移住相談会等を通じた情報発信 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
		4回	8回 A(133%)	6回 A(100%)				6回/年	
	年度ごとの目標値	/	6回	6回	6回	6回	6回	/	
③	移住・定住者用住宅の確保								
重要業績評価指標	遊休施設や空き家等を活用した移住・定住者用の住宅の確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	C
		0	3 A(100%)	2 C(38%)				20戸/5年間	
	年度ごとの目標値	/	3戸	13戸	15戸	18戸	20戸	/	
旧大田口小学校の改修工事が完了していないためにH28年度の確保は目標値に届かなかった。改修はH29年度に完了する予定で、改修により新たに10戸確保できる予定であり、平成29年度の達成度合の向上が見込まれる。									
担当部局名	大豊町 【プロジェクト推進室】				評価・検証 実施時期		平成29年5月		

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-6)

基本目標3	安心して子育てができる環境を充実する								
政策の基本的方向	<p>◆子育て 地域の将来を託す子どもたちの子育て環境の充実に向けて、子どもの数が減少する地域の現実の上に立った施設の整備、保育サービスの質的向上充実を図るとともに、子どもたちの医療、地域における子育て環境の整備など、子どもたちの健やかな成長を積極的に支援します。</p> <p>◆学校教育 「やさしく、かしこく、たくましく」子どもの成長を願って、小中学校一環教育による「大豊らしい特色ある教育」、「子どもたちが夢になれる学校づくり」、「子どもたちが夢のきっかけをつかむことのできる教育」を推進します。また、子どもたちのより良き教育環境の実現を目指した適正配置に向けた取り組みを進め、子どもたちが「大豊で学んでよかった」、保護者が「大豊で子育てしてよかった」、町外の人たちから「大豊で子育てしたい」と言われるおおとよ教育を推進します。</p>								
施策(1)	みんな健やか(子育て)、おおとよ教育								
数値目標①	みんな健やか(子育て)、おおとよ教育								
		基準値	実績値(※)					目標値	達成
	(ア) 出生数の増加 (達成度合)	26年度 13人	27年度 15人 B(75%)	28年度 10人 B(67%)	29年度	30年度	31年度	31年度 出生数 20以上 /年	B
	年度ごとの目標値	/	14人	15人	16人	18人	20人	/	
子どものいない若年世帯が少ないことから、出生数が増加しにくくなったと考えられる。平成29年度から保育料の負担を軽減する施策を始めており、子育て環境の充実を図り、出生数の増加につなげていく。									
数値目標②	みんな健やか(子育て)、おおとよ教育								
		基準値	実績値(※)					目標値	達成
	(イ) 人口の社会増 (達成度合)	26年度 -12	27年度 -18	28年度 -13	29年度	30年度	31年度	31年度 年少・子 育て世帯 の社会増	C
	年度ごとの目標値	/	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	/	
就職・進学あるいは結婚のため、若者を中心に転出者が多いことが考えられる。昨年度から実施しているアンケート調査を継続し、年少・子育て世帯の増加に向けて詳細な分析を行っていく。									
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
①	子どもの健やかな成長支援								
重要業績 評価指標	(ア) 1歳6ヶ月健診の受診率の向上 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度 76.9%	27年度 78.8% A(97%)	28年度 100% A(116%)	29年度	30年度	31年度	31年度 100%	A
	年度ごとの目標値	/	81.5%	86.1%	90.7%	95.3%	100%	/	
重要業績 評価指標	(イ) 3歳児健診の受診率の向上 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度 90.9%	27年度 91.5% A(99%)	28年度 81.8% B(86.5%)	29年度	30年度	31年度	31年度 100%	B
	年度ごとの目標値	/	92.7%	94.5%	96.3%	98.1%	100%	/	
11人中2人の方が未受診。内1人は自然派志向のため受診拒否、もう1人は家庭の都合で受診日の調整がつかなかった。引き続き、日程等の情報共有を含め、受診率の向上に努める。									

②	就学前教育・保育環境の充実								
重要業績 評価指標	就学前の子育て・子育て世帯 を応援 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度 <small>就学前の 子育て・子 育て世帯を 応援の実 施</small>	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	年度ごとの目標値	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	
③	就学支援の充実								
重要業績評価指 標	小学校・中学校・高校の教育・ 子育て世帯を応援 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度 <small>小学校・中 学校・高校 の教育・子 育て世帯を 応援の実 施</small>	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	年度ごとの目標値	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	継続的 に実施	
担当部局名	大豊町 【住民課・教育委員会】			評価・検証 実施時期			平成29年5月		

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-7)

基本目標4	いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る								
政策の基本的方向	<p>◆集落コミュニティー 集落を中心とする取り組みの推進により集落の元気から地域を再生するため、地域間交流の活発化に向けた交流拠点としての生活環境の整備を進めます。</p> <p>◆高齢者 住み慣れた地域で安全で安心して暮らせる社会の実現に向け、不安を抱えるお年寄りの生活の場に向き、日常の不安の共有や解決策を共に見出す取り組みや、社会福祉法人への支援、ブロードバンド環境を活用したボランティアなどによる声かけサービスの更なる充実を図るとともに、高齢者を中心とする交通弱者の移動手段や外出機会への支援を充実します。また、地域の生活環境の特性に対応したソフト、ハード両面からの日常生活の支援体制を充実します。また、町職員による地域(集落)担当制での集落活動への参加を積極的に行います。</p>								
施策(1)	みんな健やか(子育て)、おおとよ教育								
数値目標①	元気集落								
	(ア)	基準値	実績値(※)					目標値	達成
	元気集落活動拠点の設置(集落活動センター)により、地域活動を実施する地域数 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	年度ごとの目標値	1ヶ所	-	-	-	-	1ヶ所	2か所/5年間	

具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

①	元気集落活動拠点の整備								
		基準値	実績値					目標値	達成
	新たな元気集落活動拠点の整備 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	年度ごとの目標値	1ヶ所	-	-	-	-	1ヶ所	2か所/5年間	

②	みんなで支える郷づくり事業の充実								
		基準値	実績値					目標値	達成
	みんなで支える郷づくり事業の対象集落数 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	年度ごとの目標値	77集落(91%)	77集落A(99%)	82集落A(103%)				85集落(100%)	

③	暮らしの充実								
		基準値	実績値					目標値	達成
	(ア) 乗り合いタクシーの利用促進 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	年度ごとの目標値	814人 257台	851人 A(104%) 267台 A(104%)	859人 A(104%) 270台 A(105%)				850人 260台/年	

重要業績 評価指標	(イ) 通院タクシーの利用促進 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	B
		利用回数 月平均 193回	199回 A(94%)	199回 B(85%)				利用回数 月平均 290回	
年度ごとの目標値		212回	232回	251回	271回	290回			
新規の利用者が増加しなかったため、利用回数も増加しなかったと考えられる。 利用促進に係る情報の広報誌への掲載や懇談会での伝達など周知の回数を増やし、新たな利用者の増加を図る。									
④	高齢者への訪問と消費者行政の充実								
重要業績 評価指標	元気集落プロジェクト担当等による 独居高齢者宅訪問 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
		140日 /年	145日 A(102%)	131日 A(91%)				150日 /年	
年度ごとの目標値		142日	144日	146日	148日	150日			
担当部局名	大豊町 【プロジェクト推進室・総務課】			評価・検証 実施時期			平成29年5月		

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-8)

基本目標4	いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る								
政策の基本的方向	◆健康 町民が生涯を通じて健康に暮らすことを目標に、ライフスタイルに応じた健康の維持、健康のために自らが主体的に取り組むことのできる生活環境、健康サービスの充実に向けた健康づくり支援体制を充実します。								
施策(1)	みんな健やか(子育て)、おおとよ教育								
数値目標①	みんな健やか(健康づくり)								
	介護保険申請が必要となる年齢の平均(元気な高齢者を増やしていく) (達成度合)	基準値	実績値(※)					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
		83歳	83.7歳 A(100%)	83.7歳 A(100%)				85歳	A
	年度ごとの目標値		83.7歳	83.75歳	84歳	84.5歳	85歳		
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
①	健康づくりの推進								
重要業績評価指標	(ア) がん検診の受診率の向上 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
		13%	15% A(107%)	16% A(107%)				18%	A
	年度ごとの目標値		14%	15%	16%	17%	18%		
重要業績評価指標	(イ) 特定健診の受診率の向上 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
		41%	45% A(102%)	45% A(94%)				60%	A
	年度ごとの目標値		44%	48%	52%	56%	60%		
重要業績評価指標	(ウ) 特定保健指導の実施率の向上 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		25年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
		39.1%	42% A(100%)	52% A(118%)				50%	A
	年度ごとの目標値		42%	44%	46%	48%	50%		

②		医療体制の充実							達成
重要業績 評価指標	通院タクシーの利用促進【再掲】 (達成度合) 年度ごとの目標値	基準値	実績値					目標値	B
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
		利用回数 月平均 193回	199回 A(94%)	199回 B(86%)				利用回数 月平均 290回	
			212回	232回	251回	271回	290回		
新規の利用者が増加しなかったため、利用回数も増加しなかったと考えられる。 利用促進に係る情報の広報誌への掲載や懇談会での伝達など周知の回数を増やし、新たな利用者の増加を図る。									
担当部局名	大豊町 【住民課】			評価・検証 実施時期	平成29年5月				

平成28年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-28-9)

基本目標4	いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る								
政策の基本的方向	<p>◆社会資本 生活に密着する社会資本の整備を進めるため、生活直結道路網の改良及び維持管理、国、県事業による地すべり対策、砂防対策など防災施設の整備、河川の整備を進めるとともに、森林の荒廃などにより生活用水の確保に困窮する地域における飲料水供給施設など、地域特性に対応した生活に密着する社会資本の整備を更に進めます。</p> <p>◆防災・防犯 自主防災組織を更に充実するとともに、消防団の充実強化を進めるなど、地域における消防、防災機能を高め、安全・安心で快適な日常生活の確保対策を進めます。</p> <p>◆情報化 情報環境の充実による魅力ある生活環境を実現するため、ブロードバンド環境を活用した地域における情報化を更に進めるとともに、携帯電話の不感地域解消などに向けた取り組みを推進し、高度情報化に対応した情報環境の整備を通じて、若者に魅力ある生活空間の整備を進めます。</p>								
施策(3)	みんな安全・安心								
数値目標①	みんな安全・安心								
	生活環境(社会資本、情報化の向上)及び自然災害等に強い地域づくりー被害ゼロを目指す (達成度合)	基準値	実績値(※)					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
		7	1				被害ゼロ	C	
	年度ごとの目標値		被害ゼロ	被害ゼロ	被害ゼロ	被害ゼロ	被害ゼロ		
地球温暖化等による異常気象など、突発的な豪雨により避けることができない場合もあるが、パトロールの強化や維持管理を徹底し、被害ゼロを目指す。被害の内訳としては地すべりによる山留決壊によるもので、被災延長は48m。									
①	飲料水の確保								
重要業績評価指標	水道普及率 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	76.9%	93.7% A(121%)	95.6% A(102%)				97.0%	A	
年度ごとの目標値		77.5%	94.0%	95.0%	96.0%	97.0%			
②	住宅の確保								
重要業績評価指標	遊休施設や空き家等を活用した移住・定住者用の住宅の確保【再掲】 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	0戸	3戸 A(100%)	2戸 C(38%)				20戸 /5年間	C	
年度ごとの目標値		3戸	13戸	15戸	18戸	20戸			
旧大田口小学校の改修工事が完了していないためにH28年度の確保は目標値に届かなかった。改修はH29年度に完了する予定で、改修により新たに10戸確保できる予定であり、平成29年度の達成度合の向上が見込まれる。									
③	浄化槽の整備								
重要業績評価指標	合併浄化槽の普及促進 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	
	28.6%	29.9% A(99%)	32.1% A(102%)				35.8%	A	
年度ごとの目標値		30.0%	31.4%	32.9%	34.3%	35.8%			

④	地域防災の強化								
重要業績 評価指標	自主防災組織率 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	97.7%	97.7% A(99%)	97.8% A(99%)				100%		
	年度ごとの目標値	/	98.1%	98.6%	99.0%	99.5%	100%	/	
⑤、⑥	救急機能の強化、消防機能の強化								
重要業績 評価指標	消防団員の確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	255人	259人 A(101%)	258人 A(100%)				260人 維持		
	年度ごとの目標値	/	256人	257人	258人	259人	260人	/	
重要業績 評価指標	消防拠点の整備 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	86%	93% A(100%)	93% A(93%)				改修率 100%		
	年度ごとの目標値	/	93%	100%	100%	100%	100%	/	
重要業績 評価指標	消防機械(小型ポンプ付車載 車)の整備 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	100%	100%	100%				100% を維持		
	年度ごとの目標値	/	100%	100%	100%	100%	100%	/	
⑦	交通安全、防犯対策の推進								
重要業績 評価指標	交通安全施設(カーブミラー、 ガードレール等)の整備・充実 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	31年度	A
	整備数 6か所	5か所 A(100%)	5か所 A(100%)				整備数 5か所		
	年度ごとの目標値	/	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	/	
担当部局名	大豊町 【産業建設課、総務課、住民課(プロジェクト推進室)】			評価・検証 実施時期			平成29年5月		